

2 年次別授業科目表

福岡工業大学情報工学部履修要項

別表 年次別授業科目表

〔情報工学部〕各学科共通 教養力育成科目表

(科目名の右側の数字は単位数、○印は必修科目)

区分			年次		1 年次				2 年次				3 年次			
					前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期	
コア群	教養力基盤	基礎	キャリア・デザイン	②	コミュニケーション・デザイン	②										
					ウェルネス基礎	②										
			Freshman English A	2	Freshman English B	2	Essential English A	2	Essential English B	2						
		応用	Advanced English A	2	Advanced English B	2	Communicative English A	2	Communicative English B	2						

区分			年次		1 年次				2 年次				3 年次			
					前期または後期、または両方 〔注4〕				前期または後期、または両方 〔注4〕				前期または後期、または両方 〔注4〕			
展開群	多面的視座	基礎	AI データサイエンス基礎	2	自己成長と学び 〔注5〕	2										
			生命と生態系	2	産業デザイン	2										
			化学と生活	2	中国の文化と言葉	2										
			科学史	2	韓国の文化と言葉	2										
			地域創生論	2												
			市民生活と法	2												
			日本国憲法	2												
			心理学	2												
			文学	2												
			現代倫理	2												
			経済学	2												
			社会学	2												
			九州学	2												
			異文化理解	2												
	実践知	応用	地域創生 PBL	2	ウェルネス応用	2										
			海外研修	2	日本語実践	2										
					仕事理解型実習	2										
													課題解決型インターンシップ	2		

- 〔注1〕 コア群から14単位、展開群から10単位以上、合計24単位以上を取得しなければならない。
- 〔注2〕 「Freshman English A, B」、 「Advanced English A, B」、 「Essential English A, B」、 「Communicative English A, B」 については、習熟度別に指定されたどちらかの科目を受講するものとする。
- 〔注3〕 「Essential English A, B」 および 「Communicative English A, B」 は、該当する英語の資格を取得したものについても、届け出により成績評価を行う。
- 〔注4〕 展開群の各科目は、前期のみ、後期のみ、または前期および後期に開講する。各年度の開講学期は授業時間割で示す。両学期で開講される科目については、年度内での履修はどちらかの学期のみとし、再履修は翌年度以降とする。
- 〔注5〕 「自己成長と学び」 は通年開講とする。
- 〔注6〕 「AI データサイエンス基礎」 は主に遠隔授業を実施する。

〔情報工学部〕各学科共通 横断科目表

区分		年次		1 年次		2 年次		3 年次	
科目横断		Future Vision 講座		1		アプリ開発実践		2	
		Future Vision 実践		1					

- 〔注1〕 横断科目は、集中講義（前期、後期または夏休み中に短期間集中して開講）または、前期および後期に開講する。各年度の開講時期は授業時間割で示す。
- 〔注2〕 「Future Vision 講座」 および 「Future Vision 実践」 の各科目においては、原則として科目名に（ ）書きで主題を付し、個別の科目として開講し、複数履修することができる。

福岡工業大学情報工学部履修要項

別表 年次別授業科目表

〔情報工学部〕 情報マネジメント学科 | 専門基礎及び専門教育科目表

■専門基礎科目

(科目名の右側の数字は単位数、○印は必修科目)

年次 区分	1 年 次				2 年 次				3 年 次				4 年 次			
	前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期	
専門基礎科目	基礎数学Ⅰ	③	基礎数学Ⅱ	③	線形代数	2	離散数学Ⅰ	2	離散数学Ⅱ	2						
	物理学Ⅰ	2	物理学Ⅱ	2	微分方程式	2	情報数理解入門	2								
			統計学への誘い	②												
			解析学	2												

■専門教育科目

年次 区分	1 年 次				2 年 次				3 年 次				4 年 次			
	前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期		前 期		後 期	
経営工学	経営システム論	②	インダストリアル・エンジニアリング	②	オペレーションズ・リサーチⅠ	②	オペレーションズ・リサーチⅡ	②	オペレーションズ・リサーチⅢ	2	品質管理論	2				
					経営管理論	②	生産管理論	②	ゲーム理論	2	e-ビジネス論	2				
					工業心理学	2	人間工学	2	サプライチェーン・マネジメント	2	ベンチャービジネス論	2				
					経営計算論	2			信頼性工学	2						
データサイエンス	コンピュータ基礎学	2	プログラミング入門	②	プログラミングⅠ	②	プログラミングⅡ	2	ソフトウェア開発	2	応用データサイエンス	2				
	WEBデザイン	2	データベース	②	社会調査のためのデータサイエンス	②	科学分析のためのデータサイエンス	2	データビジュアライゼーション	2	経営シミュレーション	2				
							数理モデリング	②	人工知能	2	金融工学	2				
							メディア科学Ⅰ	2	メディア科学Ⅱ	2						
共通	情報マネジメント基礎演習Ⅰ	②	情報マネジメント基礎演習Ⅱ	②	情報マネジメント実践演習	④			知的所有権と法	2						
	情報リテラシー	②			情報マネジメント海外事情	2										
	情報技術演習Ⅰ		2		データ構造とアルゴリズム	②			情報技術演習Ⅱ		2					
					グローバルデジタル概論	②										
卒研ゼミ					情報倫理	2										
					情報マネジメントゼミナール	④			情報マネジメントプロジェクト演習	④			卒業研究		⑥	

3 関与度一覧表

■教養力育成科目のディプロマ・ポリシーに対する関与度一覧表【コンピテンシーと数値】

						DP1		DP2		DP3		DP4		
						コンピテンシー	A	B	C	D	E	F	G	H
							幅広い教養	専門知識・技能	ライフデザイン力	メタ認知・実現力	グローバルマインド	未来構想力	デジタル力	発信力
区分	授業科目名	必／選	学年	学期	形態		相異なる解が想定される複雑な問題に対処する知識や多面的視座を得ることができる。	【教養力育成科目には該当せず】	社会の変化に合わせて自らのウェルネスを築くと共に、人生をデザインし、自己実現に向けて絶え間ない努力を重ねられる。	自己理解を深め、適性も見極めながら目標を設定し、実行とその振り返りを繰り返しつつ、実現へ向けた取り組みができる。	多様な価値観やバックグラウンドを持つ他者を尊重しながら問題解決に向けて協働できる。	人類社会が経験しなかった新たな問いに実践に基づき立ち向かいながら、その解決に向けて歩める。	数理やAI、データサイエンス、ICTの知識に基づいて、データを的確に分析し、状況を把握できる。	日本語及び基礎的な英語で自らの考えを分かりやすく論理的に構築でき、またそれに基づいて背景や意見を異にする相手ともコミュニケーションが取れる。
コア群	教養力基盤	キャリア・デザイン	必修	1	前		10		60	10		10		10
		コミュニケーション・デザイン	必修	1	後		10			10	10	10		60
		ウェルネス基礎	必修	1	前		20		60	20				
		Freshman English A	選択	1	前		10			20	10			60
		Advanced English A	選択	1	前		10			20	10			60
		Freshman English B	選択	1	後		10			20	10			60
		Advanced English B	選択	1	後		10			20	10			60
		Essential English A	選択	2	前		10			20	10			60
		Communicative English A	選択	2	前		10			20	10			60
		Essential English B	選択	2	後		10			20	10			60
Communicative English B	選択	2	後		10			20	10			60		
展開群	多面的視座	自己成長と学び	選択	2	通年				20	60				20
		AI データサイエンス基礎	選択	1	前後		20					20	60	
		生命と生態系	選択	1	前後		60					20	20	
		化学と生活	選択	1	前後		60		20				20	
		科学史	選択	1	前後		60			20			20	
		産業デザイン	選択	2	前後		20					60	20	
		地域創生論	選択	1	前後		30				10	60		
		市民生活と法	選択	1	前後		60		10		10	20		
		日本国憲法	選択	1	前後		60				20	20		
		心理学	選択	1	前後		60			20				20
		文学	選択	1	前後		60		20			20		
		現代倫理	選択	1	前後		20		20			60		
		経済学	選択	1	前後		60		10			20	10	
		社会学	選択	1	前後		70		10			20		
		九州学	選択	1	前後		80				20			
		異文化理解	選択	1	前後		20				60			20
		中国の文化と言葉	選択	2	前後		20				60			20
		韓国の文化と言葉	選択	2	前後		20				60			20
	実践知	ウェルネス応用	選択	2	前後		20		60	20				
		地域創生 PBL	選択	1	前後		20					70		10
		日本語実践	選択	2	前後		10		10			20		60
		仕事理解型実習	選択	2	集中				20	60	20			
		課題解決型インターンシップ	選択	3	集中					60	20	20		
		海外研修	選択	1	集中		20				60			20

注記：表中の数値はコンピテンシーに対する関与の程度を表し、55以上が主関与科目、50～15が副関与科目、10～5が補関与科目を示す。

■横断科目のディプロマ・ポリシーに対する関与度一覧表【コンピテンシーと数値】

					DP1		DP2		DP3		DP4	
				コンピ テン シー	A	B	C	D	E	F	G	H
					幅広い 教養	専門知識 ・技能	ライフデ ザイン力	メタ認知 ・実現力	グローバル マインド	未来構想 力	デジタル 力	発信力
授業科目名	必／選	学年	学期	形態	リベラル アーツを 目指した 知識と思 考力	当該分野 において 必要とさ れる知識 と技能	自分の将 来を設計 ・構想し、 成長を目 指すこと ができる 力	自らを客 観的に理 解し、目 標を実現 できる力	異なる背 景や文化 を持つ人 々と積極 的に関わ り、協働 できる力	より良い 未来を構 想し、新 しい解を 生み出す 力	数理の基礎 知識を基に、 情報を的確 に整理・分 析することが できる力	自らの考 えを適切 に伝える ことがで きる力
AI データサイエンス実践	選択	3	集中			20				20	60	
アプリ開発実践	選択	2	集中		10	20	10	10	10	10	20	10
Future Vision 講座	選択	1	集中			10	10			20	60	
Future Vision 実践	選択	1	集中						20	60		20

■情報マネジメント学科の専門基礎及び専門教育科目の関与度一覧表【コンピテンシーと数値】

						DP1		DP2		DP3		DP4		
						コンピテン シー	A	B	C	D	E	F	G	H
							幅広い教養	専門知識・ 技能	ライフ デザイン力	メタ認知・ 実現力	グローバル マインド	未来構想力	デジタル力	発信力
区分	授業科目名	必／選	学年	学期	形態	経営および情 報に関する技 術が社会や自 然に及ぼす理 解し、社会全 体の利益を追 求する姿勢を 修得すること ができる。	高度情報化と グローバル化 に対応し、最 適化手法、統 計学、情報技 術などを活用 し、複雑な経 営システムに 関する諸問題 を発見・分析・ 解決すること ができる。	経営工学及び データサイエ ンスについて、 能動的かつ経 続的に学習し、 それを自らが 興味をもつ経 営における意 識決定問題に 活用して解決 すること、こ れらを立てた 課題にそれら を適用して、そ の課題を解決 する能力を修 得すること、こ れらを立てた 課題にそれら を適用して						

注記：表中の数値はコンピテンシーに対する関与の程度を表し、55以上が主関与科目、50～15が副関与科目、10～5が補関与科目を示す。

4

本フローは、コンピテンシーに対する科目のつながり（主に主関与）を示す。

※ ☐ は必修科目、

で囲まれた横断科目については、原則、集中講義として開講する。

DP	コンピ テンシー	授 業 科 目 名									
		1 年		2 年		3 年		4 年			
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
		前期または後期、または両方		前期または後期、または両方		前期または後期、または両方		前期または後期、または両方			
DP 1	A	経営システム論 情報マネジメント基礎演習Ⅰ 化学と生活 生命と生態系 科学史 日本国憲法 市民生活と法 経済学 心理学 文学 社会学 九州学 情報マネジメント基礎演習Ⅱ		情報倫理		知的所有権と法					
	B	コンピュータ基礎学 WEBデザイン プログラミング入門 データベース 情報技術演習Ⅰ 情報リテラシー		オペレーションズ・リサーチⅠ 経営計算論 プログラミングⅠ 情報マネジメント実践演習 情報マネジメントゼミナール アプリ開発実践		オペレーションズ・リサーチⅡ 人間工学 生産管理論 プログラミングⅡ 数理モデリング 確率システム入門 メディア科学Ⅰ 感性工学		オペレーションズ・リサーチⅢ ゲーム理論 人工知能 メディア科学Ⅱ 情報技術演習Ⅱ 情報マネジメントプロジェクト演習		品質管理論 応用データサイエンス 卒業研究	

DP 2	C	情報マネジメント基礎演習Ⅰ キャリア・デザイン	情報マネジメント基礎演習Ⅱ ウェルネス基礎	グローバルデジタル概論 ウェルネス応用	ソフトコンピューティング 応用データサイエンス 経営シミュレーション 金融工学		
	D			経営管理論 工業心理学 情報マネジメント実践演習 情報マネジメントゼミナール 自己成長と学び 仕事理解型実習	サプライチェーン・マネジメント e-ビジネス論 情報マネジメントプロジェクト演習 課題解決型インターンシップ	卒業研究	
DP 3	E	情報マネジメント基礎演習Ⅰ 異文化理解 海外研修	情報マネジメント基礎演習Ⅱ	情報マネジメント海外事情 中国の文化と言葉 韓国の文化と言葉	情報マネジメント海外事情		
	F		インダストリアル・エンジニアリング 地域創生論 地域創生PBL 現代倫理 Future Vision実践	情報マネジメント実践演習 産業デザイン	信頼性工学 マーケティング論 ソフトウェア開発 ベンチャービジネス論		
DP 4	G	基礎数学Ⅰ 物理学Ⅰ	基礎数学Ⅱ 統計学への誘い 解析学 物理学Ⅱ	線形代数 微分方程式 社会調査のためのデータサイエンス データ構造とアルゴリズム AIデータサイエンス基礎 Future Vision講座	離散数学Ⅰ 情報数理入門 科学分析のためのデータサイエンス データビジュアライゼーション AIデータサイエンス実践	離散数学Ⅱ	
	H	情報マネジメント基礎演習Ⅰ Freshman English A Advanced English A	情報マネジメント基礎演習Ⅱ コミュニケーション・デザイン Freshman English B Advanced English B	日本語実践 Essential English A Communicative English A	Essential English B Communicative English B		